



総合金物卸商社 TM こんどう

〒 673-0435

兵庫県三木市別所町高木 138

TEL 0794-60-3096 / FAX 0794-60-3098

URL <http://www.tm-kondo.com/>

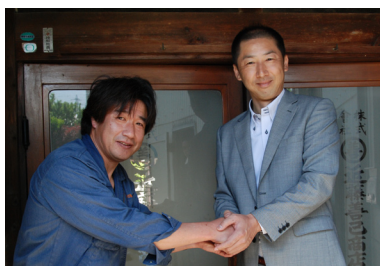
#### Company data

代表者

近藤 朋之

兵庫県三木市に生まれ育つ。一時は料理人を目指し関西で修業を積むも、阪神淡路大震災をきっかけに家業に入る。祖父や父の経営者としての魂を受け継ぎ、2010年にTM こんどうを設立。木工道具や金物、建設・建築機器、園芸・古式鍛錬刃物などの修理・販売を手がけている。

#### Personal data



## 職人技術と天然材へのこだわりで 愛用品を修理し新製品を開発する

今岡 こちらでは、大工道具などの修理や卸販売をされているそうですね。まずは事業内容について、詳しくお聞かせください。

近藤 当社では、職人の方などが愛用する道具類を修理したり、卸・小売店への販売をしております。また、製造を終了してしまった製品の購入や新製品の開発をお客様が望まれる場合は、業界のつながりを活かすなどしてニーズに応えています。最近では、「たけだ君のネット」という飛び石・粉塵防護自立棚を開発し、インターネット上でも紹介しているんですよ。

今岡 作ることができなくなってしまったものでも、代表の手にかかればまた使うことが可能になるというわけですね。

近藤 全てというわけではありません

が、「どこにも修理を受け付けてもらえなかった」というものも、諦めずにぜひ一度ご相談頂きたいですね。気持ち良く仕事をするためには、愛用品を使い続けることも重要だと思うんです。形あるものは消耗しますが、丹念な手直しによって使い始めの頃のような状態にまで戻すことができれば、また長く使えますから。長年培った技術を駆使して、機械などでは対応しきれない細かな箇所の微調整も行うことで、できるだけご要望に沿った商品を提供させて頂いています。

今岡 愛用品があることでより良い仕事ができる職人の方にとっては、大変嬉しいことですね。

近藤 ええ。かつては同一商品の大量生産が主流の時代もありましたが、現在は特長のあるものや良質なものが受け入れ

られる時代だと思っています。ですから当社では、例えば粘りのある堅い木材で天然木の良さを生かした“オンリーワン”の柄を作ったりもしているんです。最終的に評価されるのはお客様ですが、業界で得た知識を最大限に活用し、ご満足頂けるものを提供しています。

今岡 そうした代表のものづくりへの意欲とお客様の評価がマッチした時に最高のものが出来上がるのでしょうか。

近藤 こうした仕事は自己満足ではいけませんし、当社のコンセプトは「お客様と共に」というもの。お客様や地域の方、協力会社の方々など、仕事に関わる全ての人との一期一会の出会いを大切に、仕事に取り組んでいます。

今岡 ものづくりもチームプレーなんですね。では、今後の目標をお願いします。

近藤 三木市は古くから金物産業の伝統がある町なのですが、その伝統に新しいアイデアを加えることで、文化を活性化しつつ後世に残していけたらと考えています。また現在は、職人の方からだけでなく、一般の方からの道具修理の依頼もお請けしております。多くの方の思い入れのあるものに携わらせて頂けるように精進したいですね。そしてこの先も、この大好きな仕事を長く続けていきたいと思っています。

#### Guest Comment

今岡 誠(野球評論家)

近藤代表がされている事は、職人の方が満足していく仕事をするための大きな支えになっていると思います。生産・修理が難しくなった製品を、また使えるよう尽力して下さるのはありがたいですね。今後も愛用品に関する悩みの解決に取り組まれる姿を応援しています。

